

アドミッション・ポリシー (入学者受入れの方針)

文化情報学科は次のような学生を求めています。

現代の社会や文化について深く考える方法を知りたい人

情報やメディアの役割を理解し、情報発信の技法を身につけたい人

文科系、理数系を問わず、問題解決のための複合的な視点を手に入れたい人

入学試験情報

募集人員

文化情報学科	入学定員	一般選抜		学校推薦型選抜	総合型選抜	社会人	転入学及び編入学*
		前期日程	後期日程			外国人留学生 帰国子女	
	30	15	5	5	5	若干名	若干名

●一般選抜前期日程、学校推薦型選抜、総合型選抜については、これまでの総合教養学科の試験方法、配点から変更はありません。一般選抜後期日程が新たに実施されます。
* 2023年度の転入学及び編入学試験は、総合教養学科として募集します。

試験科目

試験区分/日程	前期日程	後期日程
文化情報学科 大学入学共通テスト	国語 (国語)	国語 (国語)
	地理歴史 (世A、世B、日A、日B、地理A、地理B) 公民 (現社、倫、政・経、倫・政・経) 数学 (数I、数I・数A、数II、数II・数B、簿記・会計、情報関係基礎) 理科 (物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎、物理、化学、生物、地学)	地理歴史 (世A、世B、日A、日B、地理A、地理B) 公民 (現社、倫、政・経、倫・政・経)
		数学 (数I、数I・数A、数II、数II・数B、簿記・会計、情報関係基礎)
		外国語 (英語、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語)
		【3教科3科目 (理科の「基礎を付した科目」を選択する場合は3教科4科目)】
個別学力試験等	小論文	小論文

配点

	大学入学共通テスト (点)						個別学力検査等 (点)	調査書 (点)	配点合計 (点)
	外国語	国語	地理歴史	公民	数学	理科	小論文		
前期	200	200	100				100	20	620
後期*	100	100	100	100	-		100	20	520

※ 大学入学共通テストの外国語において「英語」を選択した場合は、「リーディング」50点、「リスニング」50点の配点とし、リスニングを免除された者については、「リーディング」50点を100点に換算します。



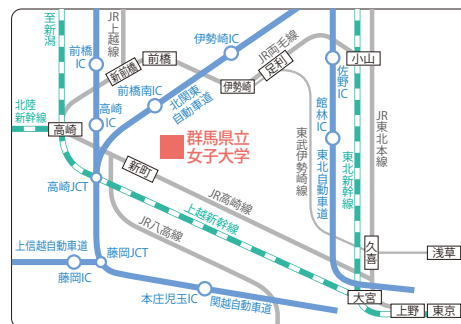
群馬県立女子大学

〒370-1193 群馬県佐波郡玉村町上之手1395-1
TEL:0270-65-8511(代) FAX:0270-65-9538
ウェブサイト www.gpwu.ac.jp



新学科に関するお問い合わせ先

E-mail: kenjo@mail.gpwu.ac.jp



群馬県立女子大学
文学部

文化情報学科

Department of Culture and Informatics

2023年4月
開設

文化と情報の可能性を切り開く

「文化情報学科」とは？

社会の情報化とDX化が進むなかで、群馬県立女子大学では2009年度に開設された文学部総合教養学科を母体に、2023年4月1日、新たに「**文化情報学科**」を開設いたします。新学科では、フィールドワークなどの実地調査を主体的に進めていくスキルや、情報やデータサイエンスといった概念や技術を社会のさまざまな領域で駆使できる総合的な教養を培うことによって、これからの社会で必要とされる、文化、情報に対する深い洞察力と知性を育みます。

2つのグループ

1 社会・文化 グループ

「社会・文化」グループでは、地域に密着したフィールド調査、アンケートを通じた社会調査、様々な資料や文化資源のデジタルアーカイブ化などの方法に基づいて、現代社会における様々な問題を複眼的な視点から分析し、問題解決のための方法を探っていく力を身につけることを目指しています。実践的なフィールドワーク研究などを通して、自らの問題意識を深めていきましょう。

【主な科目】

- 文化資源学概論
- 文化資源としての歴史資料・地域資料
- 文化資源と文化行政
- 人文学資料のデジタル化
- 地域研究概論
- 家族の変動と地域
- 教育から見る地域
- ジェンダーの多様性と地域
- 社会現象を考える
- 計量社会学の方法
- 医療の社会学
- 労働の社会学
- 社会階層の社会学
- 経験社会学
- スポーツ科学概論
- スポーツと文化

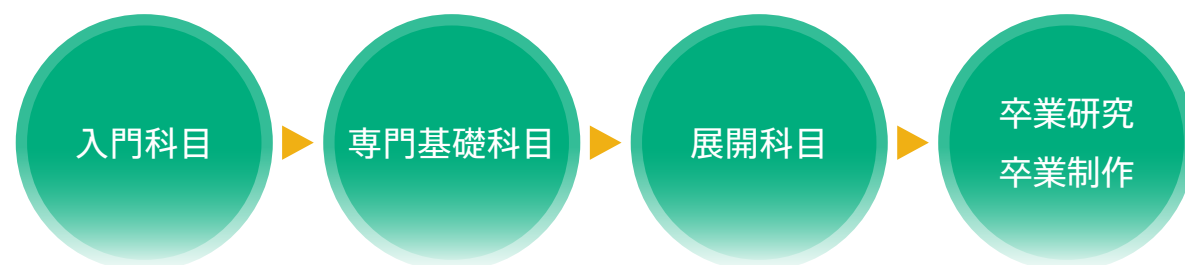
2 情報・メディア グループ

「情報」はその背景にある思想や文化的な側面と、それを実現する技術的な側面とが融合してはじめて深く理解することが可能なものです。「情報・メディア」グループでは、これからの社会で求められる情報リテラシーを養い、情報技術と主体的に関わりながら社会を支えていくことのできる知性を育みます。そのためにこのグループでは、「情報」や「メディア」をさまざまな角度から分析するカリキュラムを用意しています。

【主な科目】

- 文化におけるメディア
- メディアの人物誌
- メディアの技術思想
- ジャーナリズムの変容
- 人文社会情報学
- 情報の科学
- 情報学概論
- 情報の数理
- 知能と情報
- ネットワークの科学
- アルゴリズムの科学
- 論理と思考
- 論理と概念
- 論理と情報
- 論理学入門
- 論理学応用

文化情報学科のカリキュラム・マップ



多様な文化資源・情報資源（蓄積された文献・資料・社会調査データ）を正しく活用するための基本技能（文化リテラシー・情報リテラシー）を養成します。

入門科目で養成した文化・情報リテラシーに基づいて、各専門領域（社会・文化・情報・メディア）への関心を高めながら、その基礎と概要を学びます。

社会・文化・情報・メディアの各専門領域の内容を深く掘り下げることで、自身の興味を幅を広げつつ、その中から自分の専門領域を見出していきます。

展開科目で自身の専門性を高めながら、各教員の指導のもと、それ自身が高度な学術的価値と文化的価値を備えた卒業研究または卒業制作を行います。



キャリアのイメージ

- ▶ 文化発信に携わる
- ▶ 地域振興に取り組む
- ▶ 情報サービス分野で働く
- ▶ IT・Web エンジニアになる
- ▶ メディアで働く
- ▶ 企画・広報のエキスパートになる
- ▶ 教育・行政の専門家になる

資格

- ▶ 社会調査士
- ▶ 学芸員
- ▶ 日本語教員

など